

# 自立活動

「自立活動」は、「健康の保持」「心理的な安定」「人間関係の形成」「環境の把握」「身体の動き」「コミュニケーション」の6つの区分を関連させながら指導することをおして、障害による困難を克服・改善するための知識、技能、態度及び習慣を養おうとするものです。中学部では、個別の指導計画とリンクさせて、マッサージや歩行練習、立位、目と手の協応動作など、個別の課題を設定し取り組んでいます。



学校における自立活動の指導は、「学校の教育活動全体を通じて適切に行うものとする」という認識の下、PT（理学療法士）やOT（作業療法士）と定期的に連携を取り、指導を受けながら、児童の身体の動きの特徴や変化を把握し、効果的な教育活動ができるように取り組んでいます。